

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392000218
事業所名	認知症対応型グループホーム カサ デ ヴェルデ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入している。 回覧板を活用し、地域行事（盆踊り、防災訓練、など）に参加、小学校との交流会、中学校との福祉体験等地域との交流を図っている。 「認知症サポート講座」などを開催し地域との交流をしている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 事業所の活動報告、質疑応答などのほか、勉強会等の内容の検討等、幅広く行われている。 住民より勉強会の開催など提案があり、「認知症勉強会」の開催、包括支援センターより、町内会の祭りなど、地域行事への参加提案があり、勉教会の実施、祭りへの参加など実現している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市長寿介護課などとの日常的な報告相談など法人を通じ日常的な交流がある。 出前講座の依頼を行い、市役所主催の講座（虐待、リスクマネジメントなど）に参加している。 地域包括支援センター主催の勉強会に参加している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 意見箱の設置がある。 面会時に状況報告や、意見要望を収集し、ケアに反映させている。 家族デーの開催を行い、花壇の整備や、遠方の外出時の付き添い、等を通じ、話しやすい関係づくりの中から、意見要望を収集しやすい関係づくりをしている。	評価 ○
重点項目⑤	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	—	—	—	—	×	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。